

盛岡市保存樹木指定番号1 鮮やかに色づく季節

盛岡には名木といわれる
樹木はたくさんある
その中で保存樹木指定番号1となったのが
このイチョウです。



盛岡市では昭和47年から由緒・由来がある樹木や、地域の人々に深い関わりを通して親しまれ育てられてきた、盛岡市の名木と呼ぶにふさわしい樹木を選定し「保存樹木」として指定、保全を行っています。

昭和47年11月に最初の保存樹木として20数件の樹木が指定を受けましたが、このイチョウもその中のひとつ。

11月中旬ともなれば、鮮やかな黄色に色づき、向かいにある南昌荘のもみじなどととも街なかの紅葉を楽しむことができます。

樹齢200年ともいわれるこのイチョウは、地域のシンボルとしてこれからもこの地を行き交う人々を見守り続けることでしょう。

現在、市内には60件の樹木が保存樹木として指定されています。

馬場町 ● 南昌荘
村井氏のイチョウ



盛岡商工会議所